



2018年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年7月26日

上場会社名 株式会社サイバーエージェント 上場取引所 東
 コード番号 4751 URL <https://www.cyberagent.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤田 晋
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 中山 豪 (TEL) 03-5459-0202
 四半期報告書提出予定日 2018年7月27日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2018年9月期第3四半期の連結業績(2017年10月1日～2018年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年9月期第3四半期	311,960	15.8	26,557	27.1	25,127	29.5	4,998	66.1
2017年9月期第3四半期	269,486	19.7	20,888	△35.9	19,404	△39.0	3,009	△75.5

(注) 包括利益 2018年9月期第3四半期 10,517百万円(15.7%) 2017年9月期第3四半期 9,091百万円(△38.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2018年9月期第3四半期	39.73	38.39
2017年9月期第3四半期	23.93	23.82

(注) 「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」の算定の基礎となる四半期純利益は「親会社株主に帰属する四半期純利益」であります。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2018年9月期第3四半期	218,028	108,328	37.5
2017年9月期	164,009	98,785	48.1

(参考) 自己資本 2018年9月期第3四半期 81,748百万円 2017年9月期 78,908百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2017年9月期	—	0.00	—	32.00	32.00
2018年9月期	—	0.00	—		
2018年9月期(予想)				32.00	32.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2018年9月期の連結業績予想(2017年10月1日～2018年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	420,000	13.1	30,000	△2.3	28,000	△2.6	5,000	24.2	39.74

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

「1株当たり当期純利益」の算定の基礎となる当期純利益は「親会社株主に帰属する当期純利益」であります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2018年9月期3Q	126,426,600株	2017年9月期	126,426,600株
2018年9月期3Q	610,342株	2017年9月期	637,129株
2018年9月期3Q	125,802,125株	2017年9月期3Q	125,724,425株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループで判断したものであり、リスクや不確定な要素等の要因が含まれており、実際の成果や業績等は記載の見通しとは異なる可能性がございます。なお、上記業績予想に関する事項は、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

2018年のスマートフォンを中心としたモバイル広告市場は、前年比25.2%増の10,417億円(注1)と順調な成長が見込まれております。特に動画広告市場(PC含む)の急成長が予想され、2018年は前年比34.3%増の1,845億円に拡大し、2023年には3,485億円に達すると予測されております(注2)。

このような環境のもと、当社グループは、スマートフォン市場の成長を取り込む一方で、中長期の柱に育てるため、前期に引き続き「AbemaTV」への投資期と位置付けていることから、当第3四半期連結累計期間における売上高は311,960百万円(前年同期比15.8%増)、営業利益は26,557百万円(前年同期比27.1%増)、経常利益は25,127百万円(前年同期比29.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は4,998百万円(前年同期比66.1%増)となりました。

出所 (注1) 電通/サイバー・コミュニケーションズ/ D2C「2017年 日本の広告費 インターネット媒体費 詳細分析」

(注2) 当社/デジタルインファクト「国内動画広告の市場動向調査」

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①メディア事業

メディア事業には、「AbemaTV」、「FRESH LIVE」、「Ameba」、「タッブル誕生」等が属しております。

前期に引き続き、「AbemaTV」等の動画事業への投資期であるため、売上高は22,721百万円(前年同期比20.8%増)、営業損益は12,392百万円の損失計上(前年同期間14,423百万円の損失計上)となりました。

②ゲーム事業

ゲーム事業には、(株)Cygames、(株)サムザップ、(株)Craft Egg等が属しております。

既存タイトルが堅調に推移し、売上高は109,720百万円(前年同期比5.5%増)、営業損益は20,967百万円の利益計上(前年同期比1.4%減)となりました。

③インターネット広告事業

インターネット広告事業には、インターネット広告事業本部、(株)CyberZ等が属しております。

スマートフォン向け動画広告の順調な販売等により、売上高は179,484百万円(前年同期比17.8%増)、営業損益は16,818百万円の利益計上(前年同期比18.6%増)となりました。

④投資育成事業

投資育成事業にはコーポレートベンチャーキャピタル、(株)サイバーエージェント・ベンチャーズにおけるファンド運営等が属しており、売上高は3,135百万円(前年同期比78.5%増)、営業損益は2,015百万円の利益計上(前年同期比190.0%増)となりました。

⑤その他事業

その他事業には、(株)シーエー・モバイル、(株)ウェディングパーク等が属しており、売上高は12,919百万円(前年同期比37.6%増)、営業損益は1,548百万円の利益計上(前年同期比23.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(財政状態)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は218,028百万円(前連結会計年度比54,018百万円の増加)となりました。これは、主に転換社債型新株予約権付社債の発行に伴う現金及び預金の増加によるものであります。

負債は109,699百万円(前連結会計年度比44,475百万円の増加)となりました。これは、主に転換社債型新株予約権付社債の発行による増加であります。

純資産は108,328百万円(前連結会計年度比9,543百万円の増加)となりました。これは、主にその他有価証券評価差額金及び非支配株主持分の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2017年10月26日に公表した連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	46,614	88,206
受取手形及び売掛金	47,452	48,544
たな卸資産	476	818
営業投資有価証券	14,109	15,276
その他	8,646	13,652
貸倒引当金	△288	△160
流動資産合計	117,010	166,339
固定資産		
有形固定資産	8,667	9,674
無形固定資産		
のれん	1,652	1,671
その他	22,870	25,474
無形固定資産合計	24,523	27,145
投資その他の資産		
その他	14,293	14,832
貸倒引当金	△486	△16
投資その他の資産合計	13,807	14,816
固定資産合計	46,998	51,635
繰延資産	—	53
資産合計	164,009	218,028
負債の部		
流動負債		
買掛金	34,339	36,504
短期借入金	895	895
未払法人税等	5,374	5,202
その他	22,191	23,764
流動負債合計	62,799	66,365
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	100	40,663
長期借入金	224	116
勤続慰労引当金	1,014	1,143
資産除去債務	1,063	1,350
その他	21	59
固定負債合計	2,423	43,333
負債合計	65,223	109,699

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,203	7,203
資本剰余金	4,827	5,738
利益剰余金	63,316	64,023
自己株式	△674	△646
株主資本合計	74,672	76,318
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,085	5,268
為替換算調整勘定	149	161
その他の包括利益累計額合計	4,235	5,429
新株予約権	769	939
非支配株主持分	19,108	25,641
純資産合計	98,785	108,328
負債純資産合計	164,009	218,028

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2016年10月1日 至2017年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2017年10月1日 至2018年6月30日)
売上高	269,486	311,960
売上原価	181,300	212,909
売上総利益	88,185	99,050
販売費及び一般管理費	67,297	72,493
営業利益	20,888	26,557
営業外収益		
受取利息	10	57
受取配当金	104	109
為替差益	123	—
その他	83	108
営業外収益合計	322	275
営業外費用		
支払利息	11	8
持分法による投資損失	1,684	1,559
その他	111	138
営業外費用合計	1,806	1,705
経常利益	19,404	25,127
特別利益		
投資有価証券売却益	251	330
関係会社株式売却益	—	281
固定資産売却益	269	—
その他	55	177
特別利益合計	576	789
特別損失		
減損損失	1,164	4,056
その他	1,049	405
特別損失合計	2,213	4,461
税金等調整前四半期純利益	17,767	21,455
法人税、住民税及び事業税	10,089	12,145
法人税等調整額	△40	3
法人税等合計	10,049	12,149
四半期純利益	7,717	9,306
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,708	4,307
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,009	4,998

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2016年10月1日 至 2017年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益	7,717	9,306
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	943	1,209
為替換算調整勘定	358	6
持分法適用会社に対する持分相当額	72	△4
その他の包括利益合計	1,374	1,211
四半期包括利益	9,091	10,517
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,143	6,192
非支配株主に係る四半期包括利益	4,948	4,324

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「従業員等に対して権利確定条件付き有償新株予約権を付与する取引に関する取扱い」(実務対応報告第36号2018年1月12日。以下「実務対応報告第36号」という。)等を2018年4月1日以後適用し、従業員等に対して権利確定条件付き有償新株予約権を付与する取引については、「ストック・オプション等に関する会計基準」(企業会計基準第8号2005年12月27日)等に準拠した会計処理を行うことといたしました。

ただし、実務対応報告第36号の適用については、実務対応報告第36号第10項(3)に定める経過的な取扱いに従っており、実務対応報告第36号の適用日より前に従業員等に対して権利確定条件付き有償新株予約権を付与した取引については、従来採用していた会計処理を継続しております。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 2016年10月1日 至 2017年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)	四半期連結損益 計算書計上額
	メディア	ゲーム	インター ネット 広告	投資育成	その他	計		
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	13,804	103,557	141,918	1,756	8,449	269,486	—	269,486
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	5,005	411	10,503	—	937	16,857	△16,857	—
計	18,810	103,968	152,421	1,756	9,387	286,343	△16,857	269,486
セグメント利益又は損失 (△)	△14,423	21,266	14,175	694	1,249	22,961	△2,073	20,888

(注)セグメント利益の調整額△2,073百万円は全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当第3四半期連結累計期間(自 2017年10月1日 至 2018年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)	四半期連結損益 計算書計上額
	メディア	ゲーム	インター ネット 広告	投資育成	その他	計		
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	17,911	109,418	169,815	3,135	11,680	311,960	—	311,960
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	4,810	301	9,669	—	1,239	16,021	△16,021	—
計	22,721	109,720	179,484	3,135	12,919	327,981	△16,021	311,960
セグメント利益又は損失 (△)	△12,392	20,967	16,818	2,015	1,548	28,957	△2,399	26,557

(注)セグメント利益の調整額△2,399百万円は全社費用等であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。